

別紙1 利根川・江戸川河川整備計画(原案)に対する公聴会の結果 2013年4月24日

会場		住所	原案に対して			意見	ハッ場ダムについての意見
			反対	賛成	その他		
高崎河川国道事務所 (高崎市)	1	昭和町				「意見の概要」の中に、品木ダムの中和生成物・砒素の問題点の記述あり。	あり
	2	前橋市				計画は「5年ごと」など年限を示すべき。遺跡保存を重視すべき。	あり
	3	三郷市				計画原案を撤回して、関係住民の意見を反映した水系全体の河川整備計画を策定すべき。	あり
	4	太田市				ハッ場ダムは治水・利水効果なし、災害誘発の面からも整備計画から削除すべき。	あり
	5	高崎市				支川も含めて計画すべき。ハッ場ダムは治水・利水両面から効果なし。	あり
	6	--				最初に「ダムありき」の拙速、強引な計画である。	あり
	7	沼田市				治水・利水の必要性のない、地盤の脆弱なハッ場ダムは必要性を計画から削除すべき。	あり
さいたま新都心合同庁舎 (さいたま市)	1	市川市				スーパー堤防は止め、ハイブリッド堤防技術を実験して早急に導入すべき。	
	2	文京区				ダム推進ありきの計画だ。支川も含めた計画にしてほしい。	あり
	3	茨城県				利根川・江戸川だけに限った計画はおかしい。目標流量を計算する貯留関数法自体に問題がある。	あり
	4	江戸川区				TRD工法で江戸川右岸の堤防強化をしてほしい。	
	5	小平市				ゲリラ豪雨には内水や小河川の氾濫に注意すべき。ダムは役立たない。	あり
	6	--				スーパー堤防は、超過洪水対策にはならない。	
	7	さいたま市				利根川では調節池がもたらす危険性について、全く検討されていない。	
	8	千葉県				利根川水系全体の整備計画を求める。有識者会議の正常化、パブコメの実効性を求める。	あり
	9	柏市				洪水防止の目標流量には論争がある。低位に設定すればダムは不要である。	あり
	10	墨田区				利根川・江戸川ブロックの手続きだけが先行している。利根川からいなくなったウナギを取り戻したい。	あり
	11	佐倉市				有識者会議のあり方が問題。ダムありきでなく、時間をかけて整備計画を作り直して欲しい。	あり
	12	佐倉市				本川だけで誤魔化してハッ場ダム本体工事着工の条件をクリアしようとしている。	あり
	13	--				ここにダムを作ることは、最悪の選択である。下流の大規模災害につながる。	あり
	14	小平市				絶滅危惧種に指定されたウナギを取り戻すために、豊かな自然環境を壊す河川整備計画は要らない。	あり
	15	小平市				利根川・江戸川本川のみでの計画に矮小化した。ハッ場ダムがもたらす弊害に直視すべきである。	あり
	16	所沢市				原案は河川法の規定に準拠した計画とはいえない。ハッ場ダムは脆弱な地盤。事故が起きる可能性大。	あり
	17	江戸川区				密集市街地でのスーパー堤防化は愚の骨頂である。	
	18	--				目標流量がどうして数年で変化したのか納得できない。	あり
	19	松戸市				治水事業がダム建設に偏っている。公共インフラの老化はダムや堤防においても逃れられない。	あり
	20	--				洪水時の河川の流量を国交省が実際の予測より増やして、あくまでダムを造ろうとしている。	あり
	21	--				ダムは下流の堤防すべての養生が期待できる。完成を急ぐべきである。	
	22	市川市				スーパー堤防は将来的に性能を発揮できる長さまで延長できる見込みもない無駄な公共事業。	
利根川上流河川事務所 (久喜市)	1	小山市				渡良瀬遊水地第二調節池の掘削、ラムサール条約湿地登録を活かした周辺地域の保全・再生。	
	2	宇都宮市				利根川・江戸川の治水安全度を、日本最高レベルの科学者グループが出した判断を尊重すべき。	
水辺交流センター (香取市)	1	取手市				ダムの建設を早急に行い、下流域に安全な治水対策を講じてほしい。	
集計(32人)			28人 (88%)	3人 (9%)	1人 (3%)		

(注) 上表は「ハッ場ダムをストップさせる埼玉の会」が作成した。